

PLANETARIUM

YVES DORMOY / RODOPHE BURGER

Yves DORMOY (イヴ・ドルモワ)

作曲家、サクソ奏者、クラリネット奏者、コンピュータミュージック、コンピュータ編曲。パリ在住。

フィリップ・プアリエ、ギィ・ビケルらと共にユニット“Musik Aufhebung”(アウフエブング)、

“Oeuvre Complète”(ウーブル・コンプレッテウ)を結成。

その後、フィリップ・プアリエと“Les Echardes”(レ・ゼシャルドゥ=とげ)=Crysalis/EMIレーベルを製作。

フランスのラジオ局“France Culuture”を通して活動の場を広げる。

中でも Signature/Harmonia Mundiレーベルから出された”J’ ai longtemps deteste les villes”は評を博した。

ルドルフ・ブルジェと共にドルモワ自身のスタジオにてアルバム“Planetarium”(プラネタリウム)を製作。

フランス国内だけでなく、世界各地でコンサート活動を行う。

Rodolphe BURGER(ルドルフ・ブルジェ)

ボーカル、ギタリスト、作曲家、サンプリング。パリ在住。

“Kat Onoma”を結成し、世界各地にて活動中。現在8枚のアルバムを出している。

2001年にはブルジェ自身のレーベル、Derniere Bande より、ソロアルバム“Cheval-Mouvement”、

“Meteor Show”などをリリース。

グループ、ソロ以外にも、アラン・バシュン、オリビエ・カディオ、ジェイムス・ブロード・アルマー、

ピエール・アルフェリ、ジャンヌ・バリバール、エリック・マルシオンなど有名アーティストとの数々の

コラボレーションで音楽活動をしている。

Yves DORMOY and Rodolphe BURGER

1980年代にストラスブールで出会って以来、ロック、ジャズなど幅広いジャンルで共に作曲、演奏活動をしている。

最近リリースされたのが、このアルバム“Planetarium”。

それを機に 2003 年 9 月 21 日、パリのラ・ヴィレットのサイエンスシティにあるプラネタリウムにてコ

ンサートを行う。彼らの幻想的、独創的な音楽とプラネタリウムの独特な雰囲気のみごとに調和し、

大好評を得る。

コンピュータ、サクソ、クラリネット=ドルモワ担当。

エレキギター、ボーカル=ブルジェ担当。

トランペット=アントワーヌ・ベルジョー担当。

ピアノ=ブノワ・デルベック担当。

その他、パブロ・クエッコ、アルノー・ディテルラン、エリック・エルヌ協力。

モンレイユ国立劇場、ムルーズ・ジャズフェスティバル、モントリオール国際ジャズフェスティバ

ル、アヴィニヨンフェスティバルなどの多くのコンサートに出演。

最近のものとして、ベルギーのモンズにあるミュゼ・パッスのイメージ音楽を担当。また、日本の愛

知万博フランス館映像シアターの音楽も担当している。